

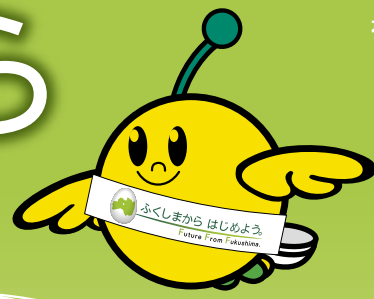
ふくしまからはじめよう。

福|島|県|広|報|誌
ゆめだより

6月号

2013 No.238

年6回(偶数月)
皆さんのもとにお届けします。



特集

社会基盤の復旧・復興を目指して



未来の浪江町の模型を制作している
浪江小学校の児童たち



ふくしまからはじめよう。

福島県

【編集・発行】福島県広報課
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
☎024(521)7014



2. 松原湖と磐梯山 (北塩原村) 関北塩原村商工観光課 ☎ 0241-32-2511



3. 大池公園のスイレン (矢吹町) 関矢吹町都市建設課 ☎ 0248-42-2116

ふくしまの宝

まぶしく若々しい
福島の木々の緑は
愛すべき宝です。



4. 関伽井獄薬師 (いわき市) 関常福寺 ☎ 0246-36-2161

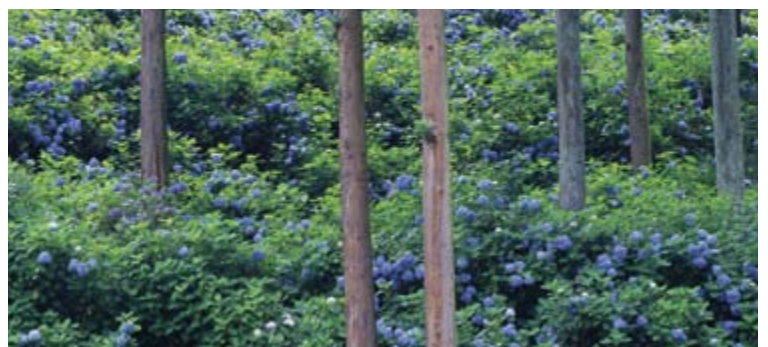
風に揺れ、きらめく緑の美しさ——。新しい季節が巡り来て、木々から今年の淡い緑が次々と顔を出すと、すがすがしく、みずみずしい命の活力がまぶしく輝きます。そして初夏が近づくにつれ、その緑は少しずつ深まり、美しさがあふれてきます。夏に向けてぐんぐん成長する木々の緑が梅雨の雨しずくをしたたらせる様子なども、格別の美しさがあります。私たちの心をいつもフレッシュにしてくれる緑を訪ねて、県内各地を巡ってみてはいかがでしょうか。



5. 平伏沼 (川内村) 関川内村教育委員会 ☎ 0240-38-3806



6. あづま総合運動公園 (福島市) 関公益財団法人 福島県都市公園・緑化協会 ☎ 024-593-1111



7. 高林寺のアジサイ (二本松市) 関二本松市東和支所地域振興課 ☎ 0243-66-2490

もくじ

ふくしまの宝「緑」…………… 2
 特集：社会基盤の
 復旧・復興を目指して…………… 4
 キビタンのわかる県政…………… 7
 ふくしまの食…………… 8
 キビタンがゆく/ハンサムウーマン/
 県政番組が変わりました…………… 9
 ふくしまの今…………… 10
 地域ゆめ情報…………… 12
 県からのお知らせ…………… 14
 施設インフォメーション/
 広報ステーション…………… 15
 ゆめクイズ…………… 16

【表紙】

東日本大震災と原発事故により、二本松市に移転した浪江町立浪江小学校の児童たちが、再び暮らせるふるさとをイメージし、「未来の住みたくなる町」の模型を作りました。児童全員で意見を出し合い、水中水族館・浪江タワー・大型ブランコやすべり台のある自然公園など、自由な発想で夢を形にしました。児童たちは「いつか必ず、みんなで新しい浪江町をつくろう」と大きな夢を抱いています。学校では、郷土を愛し、未来を創造的に生き抜くたくましい人間の育成を目指しています。

ふくしまの宝



ちとう とうとう
 ひうちがたけひろさわたしろ
 1. 池塘 (檜枝岐村・燧ヶ岳広沢田代) 関尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎ 0241-75-2432

インフラの復旧

東日本大震災、新潟・福島豪雨、台風15号からの復旧に当たって、災害直後から、物資輸送や緊急車両の通行の確保を最優先に復旧を行ってきました。東日本大震災、新潟・福島豪雨については平成27年、台風15号については平成26年までの復旧完了を目指していきます。

国道252号 二本木橋 (豪雨災害)

平成23年12月20日に仮橋（金山町大塩先）が開通しました。

さらに昨年4月から、新二本木橋（仮称）の橋げたを新たに架ける工事に着手しており、今年度の工事完了を目指しています。

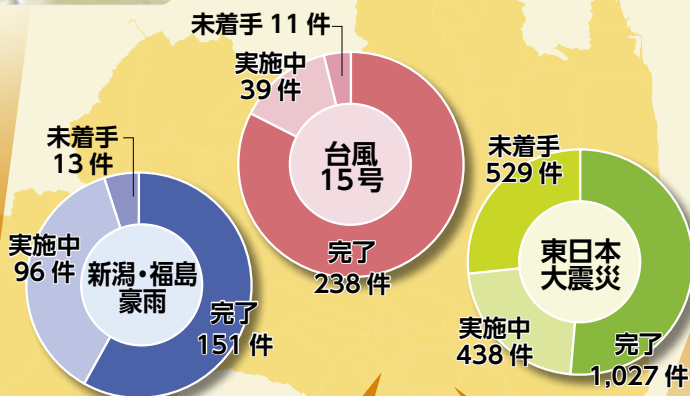


新設中



災害復旧工事進捗状況

(平成25年3月31日現在)



県内各地のいろいろな分野で復旧が行われているんだね。



復旧後 (片側通行)

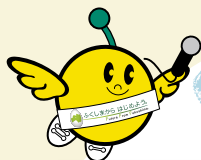
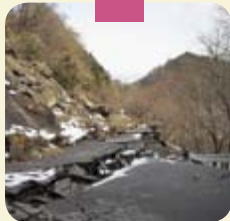


白河羽鳥線

切土工事完了
山側法面工事完了

崩落した土砂（ダンプトラック8,600台分）撤去が終了、現在は片側交互通行を行っています。

今後は、今年7月下旬までの復旧工事完了を目指しています。



県民の声

「利便性と通行の安全」の早期回復に感謝

いわき市田人町石住区長
大竹保男さん

通勤通学や日常生活になくならないこの道路は、震災で甚大な被害を受けました。普段なら10分で行けたところが1時間もかかる状況が続きましたが、昼夜を徹した工事によって約5ヶ月で迂回路を作ってもらい、余震が続く中、不安な道路通行が続いていたのが解消され、本当に地区民全員が心から喜んでいました。昨年12月には再開通しましたが、今後もより安全で便利な道路となることを期待します。

復旧後



小名浜港

今年度中に全ての港湾施設の復旧を目指しており、今年6月に5号埠頭第1号岸壁の復旧が完了予定で、これにより小名浜港の主要な岸壁が全て利用可能となります。

現在、小名浜港の取り扱い貨物量は、震災以前の貨物量を上回っています。国際物流拠点として今後もさらに機能強化を図っていきます。



復旧後

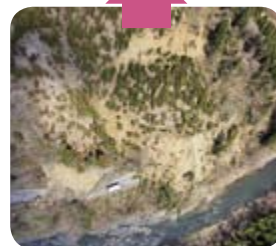


いわき石川線 才鉢工区

法面補強工事完了
本線舗装工事完了

平成23年4月11日の余震で斜面が崩落しました。ダンプトラック8,400台分の土砂の撤去と斜面の補強工事が終了。

昨年12月14日に住民の方々などが出席して再開通式を行いました。早期に再開通できたことで地元の皆さんにも大変喜んでいただいています。



*県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト

社会基盤の 復旧・復興を目指して

県では、平成25年度を「復興加速化の年」として、復興計画に掲げた12の重点プロジェクトを中心に復旧・復興に取り組んでいます。

その一つ、「県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト」について、社会生活や経済活動の基盤となる道路や港湾などの復旧を中心に紹介します。



相馬港の被災状況(下)と復旧後(右)



道路や港湾の復旧などを中心に紹介します。



葉ノ木平被災状況(下)と復旧後(上)

知事 メッセージ

「新生ふくしま」の礎

福島県知事 佐藤雄平



東日本大震災から二年余り。今年度は、復興を加速させ、被災者の皆さんの生活再建やふるさとへの帰還を促進していく年にしていきます。

そのためには、住宅の確保を始めとする社会基盤の復旧・復興が重要です。災害直後から仮設住宅の建設や道路・下水道など私たちの生活を支えるインフラの迅速な復旧に全力を挙げてまいりました。

今後も、単なる復旧にとどめることなく、復興公営住宅の整備を着実に進め、より安全で、産業の振興や交流人口の拡大につながる基盤の整備を強化し、将来を見据えた災害に強いまちづくりを推進します。

県民の皆さんと力を合わせ、安全・安心に支えられた、活力ある「新生ふくしま」の礎をしっかりと築いてまいります。

福島復興再生特別措置法とは？

福島の復興に役立つ新しい法律なんだ。

原子力災害により大きな被害を受けた福島県を復興・再生するために作られた法律です。(平成24年3月31日成立)

どんな法律か知ってるかな？

この法律では、福島の復興は主に以下のように進められます。

避難解除等区域の復興・再生

- 避難対象区域に所在していた事業者が同区域において事業を再開した場合に、税の特例措置があります。
- 避難解除等区域の復興・再生を推進するための「復興再生計画」が平成25年3月に作成されました。この計画により、同区域の産業の復興や、生活環境の整備が進められます。

3つの計画を作ってそれぞれの計画に基づいて事業が進められていくんだね。

放射線の不安解消・安心して暮らせる生活環境づくり

- 農林水産物の放射能濃度を測定するときに国が支援します。
- 国は、県や市町村と連携して除染を迅速に進めます。
- 医療スタッフの確保を進めることで医療や福祉のサービスの充実に取り組みます。



米の全量全袋検査の様子

産業の復興・再生

- 「産業復興再生計画」を作り、農林水産業や商工業、観光業の復興・再生を図ります。

八重たん



新しい産業づくり

- 「重点推進計画」が平成25年4月に作成されました。この計画により、再生可能エネルギーや医療機器の開発などの新しい産業の創出を図ります。



県内には風力発電や、太陽光発電が増えていくんだね。

施策の推進のために必要なこと

- 避難指示区域から避難している方々の生活の安定のため、就職の支援や地域の公共交通を確保します。
- 復興のために、国が復興交付金などを支出します。

必要に応じて法律の改正もしているんだね。



なお、平成25年4月に法律が一部改正されました。主な改正点は次のとおりです。

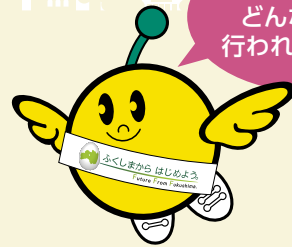
- 長期避難者のための生活拠点を作るために新たな交付金制度が創設され、公営住宅を始めとするインフラの一体的な整備が促進されます。
- 企業立地の更なる促進のために、避難解除等区域における税制優遇措置の対象が居住制限区域や新規事業者にも拡充されます。

詳しくは、ホームページをご覧ください 県HP <http://www.cms.pref.fukushima.jp/28541>

主な震災関連相談窓口一覧

原子力災害	放射線に関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後8時 土 日 祝 日：午前8時30分～午後6時	☎ 0120(988)359 フリーダイヤル
	原子力損害賠償などに関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く) ※毎週水曜日午後1時～5時は弁護士による電話法律相談を実施 巡回法律相談 県内7方部において弁護士による無料の対面相談を実施(予約制)	☎ 024(523)1501
生活	県内の応急仮設住宅などへの入居及び被災住宅の改修に関すること	被災者住宅相談窓口専用ダイヤル 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎ 024(521)7698
	県内外に避難した人の相談窓口	県庁避難者支援課 または 避難元(先)の自治体 月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)	☎ 024(523)4157
健康	県民健康管理調査の実施に関する問い合わせ	県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎ 024(549)5130
その他	県政に関する相談窓口	県庁県民広聴室 県政相談コーナー 月～金曜日：午前9時～正午、午後1時～午後4時(祝日を除く) このほか各地方振興局にも県政相談コーナーがあります。	☎ 0120(899)721 フリーダイヤル ☎ 024(521)7017

今年度は
どんな事業が
行われるのかな。



これから行われる主要な事業 —平成 25 年度以降の事業—

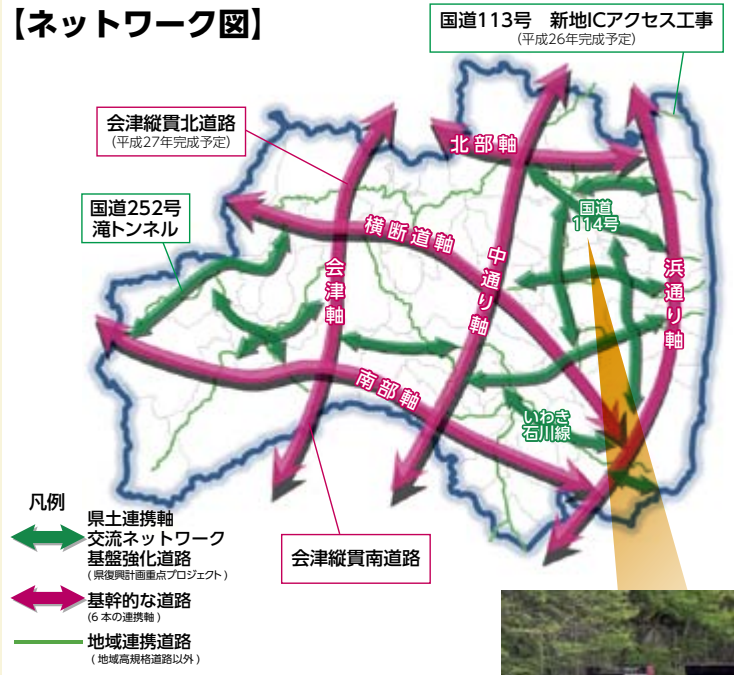


(イメージ写真)

- 平成 25 年度の事業内容**
- 町村の代行での整備 5000 戸
 - 県営の復興公営住宅
 - 5000 戸建設
 - いわき市 2500 戸、郡山市 1600 戸、会津若松 90 戸
 - 10000 戸分の用地取得や造成、測量など

復興公営住宅について
原子力災害による避難者のため、復興公営住宅の整備を行います。また、県営のほか、町村からの要請に応じて、県が町村の復興公営住宅を代行して整備します。整備が完了した住宅から、平成 26 年度以降、順次入居開始の予定です。

【ネットワーク図】



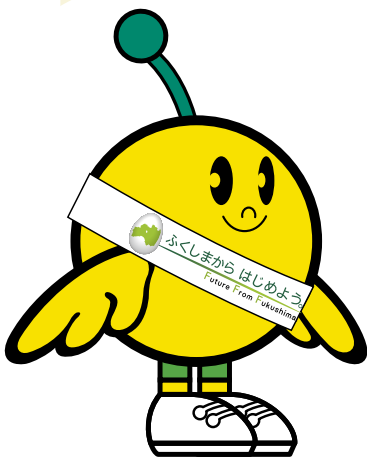
道路ネットワークについて
本県の今後の道路整備のあり方を示した道づくりプランについて、さらに復興の加速化を図るための見直しを行いました。
この「ふくしまみちづくりプラン(復興計画対応版)」に基づき、災害に強い道路ネットワークの強化と被災地の一日も早い復旧・復興に向けて、縦・横 6 本の連携軸とともに、浜通り、中通り、会津を結び交流ネットワークの基盤となる東西を連携する道路の整備に全力で取り組んでいきます。



国道 114 号小綱木バイパス

今年 4 月 24 日に川俣町小綱木バイパス第 1 工区 (川俣町小綱木) が開通しました。

この道路は「ふくしま復興再生道路」と位置づけされており、避難解除区域等の復興を支援するため、引き続き第 2 工区の整備を進めています。



インフラの整備は社会生活の基本。復興に向けて、まずは災害からの復旧にいろいろ取り組んできたんだね。日ごろは見えにくいところで補修工事なども行われているんだよ。これからは復旧から復興へ、より暮らしやすく災害に強い県づくりを目指すんだね。

キビタンがゆく

元気なパフォーマンスでみんなに笑顔

チームキビタン 結成!! 6月 活動スタート



キビタンと一緒に、ダンスや体操などで、イベントやステージを盛り上げる「チームキビタン」を結成しました。子どもも大人も楽しめるパフォーマンスで、皆さんに笑顔をお届けします!

全国のご当地キャラが大集合!

子どもご当地キャラ夢フェスタ in 白河

ふくしまから“元気”はじめよう。

開催日 9月21日(土)・22日(日)

場所 白河市城山公園(小峰城前)、
白河駅前広場

キビタンに会いに行こう!

6・7月

★キビタンスケジュール★

●6月8日(土) 午前9時～午後1時

「選奨土木遺産“西根堰”巡り
健康ウォーク2013春」(桑折町)

●7月2日(火)～13日(土)

午前10時～午後5時

「赤十字すまいるぱーく」
福島南体育館(福島市)

キビタンの出演日が
7月6日(土)～9日(火)
に変更になりました

チームキビタンに会える!! 「チームキビタン」に来てほしい
イベントを募集中!
地域のまつり、復興関係の
イベントなど

イベント募集

子どもたちと一緒に
バスケットを覚えて
もらいました!



[4月27日 県営あづま総合体育館]
JBLチャリティアクションメモリアルマッチ

★はがき・電子メールまたは
ファクスでご応募ください

「チームキビタン」に来てほしい
イベントを募集中!
地域のまつり、復興関連のイベントなど

- ①キビタンに来てほしいイベント名
- ②イベント内容
- ③日時
- ④連絡先(住所、担当者氏名、電話番号)

※特定企業の販売促進などのイベントは、
応募できません。
訪問するイベントは選考させていただきます。

幼稚園や小学校に キビタンを呼ぼう!



いっしょに
遊ぼうよ!

キビタンと撮ったよ

キビタンの写真コーナー キビフォト募集

★電子メールでご応募ください

- ①撮影場所、イベント名
- ②撮影日
- ③写真についてのコメント
- ④住所、氏名、年齢、電話番号

※紙面に掲載していい写真を応募
してください(写っている人の承
諾は、応募者が得てください。)

ハガキ 〒960-8670 県庁広報課「キビタンイベント募集」係 ファクス 024(521)7901 電子メール yume@pref.fukushima.lg.jp

キビタンの部屋 キビタンの活動の様子や、スケジュールなどを紹介。キビタンと会えるイベントをぜひ、チェックして!



県政番組が変わりました!

内容も時間帯もリニューアルして
ふくしまの「今」をお伝えします

●新しくなった県政番組をご紹介します

キビタンGO!

～ふくしまからはじめよう。～

▶FTV 毎週火曜日
21:54～22:00

キビタンが、県の取り組みや
動きを、楽しく分かりやすくお
伝えます。



新生ふくしま

～ふくしまからはじめよう。～

▶FCT 毎週土曜日
16:55～17:00

ふるさとの再生を目指す県
の事業や地域の活動をお伝
えます。



その他の番組は15ページで紹介しています

強く美しく生きる福島の女性

ハンサムウーマン

テレビ番組

FTV 毎週土18:25～

新聞

福島民報・福島民友 毎週土

日経新聞 毎週第4土

強く凛とした生き方、前へ進む向上心、他人を思いやるころ…。
ハンサムウーマンと呼ばれた新島八重の魂を受け継いで頑張る
ふくしまの女性を紹介します。



※ハンサムウーマン※

白河市「チーム農魂」
のうこん
すとう いつみ
須藤 愛美さん

白河市で農業を営んでいる須藤さん。
野菜を生産するだけではなく、消費者
とのつながりを求めて、若手の生産者
たちと、「チーム農魂」を結成。県内外
のイベントに参加し、ふくしまの野菜の
おいさを伝えています。

県のホームページで動画もご覧になれます。「福島県」で検索し、
「ハンサムウーマン」のバナーをクリック!

福島県は生産量トップクラス！

えごま（じゅうねん）

100%鮫川村産の安全な商品に加工



▲圧搾機でゆっくりと搾って作り出されるえごま油



阿武隈高原の南部に位置する鮫川村では、遊休地の活用と、高齢者の生きがいづくり・健康増進を目的に、平成16年から「豆で達者な村づくり」に取り組んでいます。村では大豆を、商工会ではえごまを担当し、栽培や



特産さめがわ合同会社の皆さん

問／特産さめがわ合同会社（鮫川村商工会内）
TEL 0247-49-2171 <http://samegawa-egoma.com/>
「ふくしまおいしい大賞」のホームページからも購入できます。
<https://www.fuku-oishi.com/eccube/>

商品開発を手掛けてきました。中でもえごまは鮫川村でも昔から生産されていた作物で、おはぎなど郷土料理にも取り入れられていました。成人病予防に効果があるとされるα-リノレン酸を豊富に含み、10年長生き^αできると言われていることから、この村の取り組みをきっかけにして、15年ほど前から生産量を増やしてきました。現在の栽培面積は約5ヘクタールで、昨年度は約2200kgが収穫されました。

「特産さめがわ合同会社」は、平成14年6月に商工会の有志により特産品開発事業組合として設立し、平成19年10月に24名の商工会員が出資して合同会社を設立しました。現在は約80名の生産者からえごまを買い取り、えごま油の他、ドレッシングやサプリメント、お菓子などに加工



▲6月初めに種を蒔き、10月に収穫した後は、何度もえごまを洗いゴミを取り除くなど、手間ひまがかかっています

しています。100%鮫川村産のえごまを使用した商品は、放射性物質検査もしっかり行い、安全を確認した上で販売していますが、風評被害により県外からの注文は減っています。

その払拭にと昨年10月、「えごまとつぷり 無添加ドレッシング」を開発し、福島県産の6次化商品[※]から選ばれた「ふくしまおいしい大賞2012」のジャム・調味料部門で、優秀賞を受賞しました。ドレッシングをはじめとするえごまの商品は、ホームページ上での通信販売の他、鮫川村農作物加工直売所「手・まめ・館」などで販売しています。

同社では今後、えごまの加工・販売以外にも、飲食店や菓子店でメニュー・商品としてえごまを取り扱っていただきたいと普及活動を推進していきます。

※6次化商品／福島の豊かな農林水産資源を基盤に、1次・2次・3次の各産業界において、自らの強みを生かして他産業にも分野を拡大、相互に連携・融合しながら付加価値を向上・創造する取り組みにおいて開発された商品

絆つないで

震災後、未就学児をもつ母親たちによる「わはは 母の輪ネットワーク ははのわ」が発足。県内で安心して過ごすために、放射線に関する勉強会を行ったり、育児に役立つ情報を共有。不安や悩みなどを語りあい、楽しく子育てを行う活動をしています。

わはは 母の輪ネットワーク ははのわ【福島市飯坂町】

URL: <http://www.geocities.jp/hahanowa2012/>

※遊び場の情報なども掲載されています。



▲旧堀切邸で開催された「おしゃべりCafé」



▲桜満開の乙和公園で遊ぶ子どもたち

安心して育児・生活するために。母親たちの、子育て交流。

「わはは 母の輪ネットワーク ははのわ」は、震災から1年後の昨年4月に発足した子育てサークル。「放射線の不安がある中、福島で安心して育児をするためにはどうしたらよいか。子どもをもつ母親たちが不安や悩みを共有し、語りあえる場を持とう」と、代表の菅野恵子さんを中心に、サークルが結成されました。

夏には、「子どもたちを外で遊ばせたい」との思いから、市の協力を得て、自分たちで遊び場の放射線量マップを作成。炎天下、飯坂各地に足を運び放射線量の測定を繰り返しました。マップ制作後は、放射線を恐れるだけではなく、数値に対する理解が進み、除染済みの公園で子どもたちと親子で遊んでいます。その他に、芋煮会や足湯、チャイルドタッチセラピーなど、親子で野外・野内で遊ぶ企画を実施。定期的に専門家を交えた放射線に関する勉強会「おしゃべりCafé」も開催し、情報交換を行っています。

「震災当初は、子どもたちを外で遊ばせることも、悩みを打ち明けることもできず、追い詰められた気持ちだった。同じ境遇の仲間ができたことで、不安や悩みを相談でき、気持ちが楽になった」とメンバーの皆さんは口を揃えます。

自ら考え行動することで、安心して子育てできる環境を探ってきた「わははのわ」。「母親が笑っていないと、子どもも笑えないんです」と話す言葉の通り、わははと親子の元気な笑い声が響いていました。

▲約3ヶ月の制作期間を経て完成した放射線量マップ



▲マップは、市内の公共施設などに設置されています



▲メンバーの皆さん

ひきつけられたのが、小峰城でした。「結城氏から丹羽氏、松平氏と立派なお殿様が居城したのに、あまり知られていません。たくさんいいエピソードがあるのにもったいないですよね」もっと多くの人達に小峰城について知ってもらおうとボランティアガイドに参加した渡部さん。やがてその活動は生活の中心になっていきました。「お城があったからこそ、今の自分があると思うほど、小峰城に惚れ込んでいます」。

400年前の職人の技

震災の年はほとんどいなかった県外からの観光客が、昨年からは戻り始めています。修復作業中のため城郭は立ち入り禁止の場所がありますが、渡部さんたちはそれを逆手にとったガイドを始めました。

「崩れた石垣がある一方で、本丸にある天守台の石積みは崩れずしっかりと三重櫓を守りました。これは、400年前に石積み築いた石工の職人技によるものです。郭内に入れるよう

になつたら、あらためてその石積みを見に来てほしいと伝えています」と渡部さん。「城の無惨な姿を見たときは涙が出る思いでしたが、震災があったからこそ分かったこともあります。それを伝えていくのが、今生きている私たちの役目なのかもしれない」



(左)白河市では、自分たちの住む地域の良さを知らってもらうために、昨年、市内の小学生に石垣の状況を説明しました。(写真提供・白河市)

(下)石垣が崩れた小峰城(平成23年撮影)。現在郭内に入ることはできませんが、公園から眺めることが可能です。(写真提供・白河市)



ふくしまの 今

歴史の面白さを
たくさんの人に伝えたい

観光ボランティアツアーリズム
白河の会長を務める渡部武さん
は、2年前、東日本大震災の翌
日にも自宅から車を走らせて小
峰城を見に来ました。

「1ヵ月後の余震でさらに被
害が広がって、もうガイドを再
開するのは難しいだろうなあ
と、ぼうぜんとお城を眺めてい
るしかありませんでした」
渡部さんがガイドを始めたの
は今から13年前。東京都品川区

「奥州関門の名城」ともよばれる小峰城。東
日本大震災では石垣が崩れるなどの被害
があり現在修復中ですが、多くの歴史ファン
が訪れています。



で生まれ育ち、長
い間がむしやらに
働いてきた渡部さ
んは60歳を過ぎて
からご夫妻で白河
市へ移住しました。
白河を選んだの
は、「のんびり田
舎暮らしがしたい」という漠然
とした理由から。大きな転機が
訪れたのは、公民館主催の文化
財教室に参加した移住2年目の
ことです。「それまで全く知ら
なかった」白河の歴史の面白さ
に気付かされた渡部さんが特に



観光ボランティアツアーリズムガイド白河 ● 会長 渡部武さん (白河市)

今だから、伝えられることがある
小峰城の尽きない魅力を多くの人に！



(上) 埼玉県から観光に訪れたグループにガイドする渡部さん。

(右) ガイドの時にはダジャレも交えながら、子どもたちにも分かりやすく伝えるよう心がけているそうです。「少しでも心に残ればうれしいですね」。

観光ボランティアガイド『ツアーリズムガイド白河』は、4～6月、9月～11月上旬の土・日・祝日午前10時～午後3時まで、交代で小峰城に常駐しています。

【連絡先】白河観光物産協会 ☎0248-22-1147

※9/21(土)・22日(日)には、「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河」が白河市城山公園で開催されます。(P9参照)

県内の主なイベント

6月

- 喜多方市 第30回ひめさゆり祭り**
6月1日(土)～6月20日(木)／ひめさゆりの丘 他
☎熱塩加納総合支所産業課 0241-36-2115
- 西会津町 大山まつり(大山祇神社の春の例大祭)**
6月1日(土)～6月30日(日)／大山祇神社
☎大山まつり実行委員会[西会津町商工会] 0241-45-3235
- 本宮市 第25回ふくしま緑の百景歩こう会**
6月8日(土)／白沢運動場スタート 高松山、岩角山 他
☎本宮市農政課 0243-33-1111(代表)
- 北塩原村 雄国山開き**
6月9日(日)／雄国山
☎北塩原村商工観光課 0241-32-2511
- 会津美里町 あやめ祭り**
6月15日(土)～7月5日(金)／伊須美神社あやめ苑
☎会津美里町観光協会 0242-56-4882
- 白河市 まちなか逸品ちよい飲みツアー**
6月18日(火)／白河市中心市街地
☎白河市商工会議所 0248-23-3101
- 柳津町 うつくしま・みずウォーク2013 赤べこの郷やないづ大会**
6月22日(土)／道の駅会津柳津スタート
☎柳津町地域振興課観光商工班 0241-42-2114
- 鏡石町 第10回鏡石あやめ祭り**
6月22日(土)～6月23日(日)／鳥見山公園
☎鏡石町観光協会 0248-62-2118
- 郡山市 郡山市立美術館企画展「滝平二郎展」**
6月29日(土)～8月25日(日)／郡山市立美術館
☎郡山市立美術館 024-956-2200

7月

- 下郷町 大内宿半夏祭り**
7月2日(火)／大内宿
☎下郷町観光協会 0241-69-1144
- 檜枝岐村 会津駒ヶ岳、燧ヶ岳 夏山開き**
駒ヶ岳 7月6日(土)、燧ヶ岳 7月7日(日)
☎尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
- 会津坂下町 御田植祭(早乙女踊り)**
7月7日(日)／定林寺 他
☎会津坂下町観光物産協会 0242-83-2111
- 須賀川市 きうり天王祭**
7月14日(日)／市内南町 他
☎きうり天王祭実行委員会 0248-75-6111
- 昭和村 からむし織の里フェア**
7月20日(土)～21日(日)／からむし織の里
☎からむし織の里フェア実行委員会(昭和村商工会内) 0241-57-3100
- いわき市 「ふくしま復興祭」(マツダオールスターゲーム(7/22)と同時開催)**
7月21日(日)～22日(月)／21世紀の森公園
☎マツダオールスターゲーム2013いわき実行委員会事務局 0246-22-7514
- 伊達市 長岡天王祭**
7月24日(水)～25日(木)／伊達市長岡
☎伊達市伊達総合支所 024-583-2111(代表)
- 矢吹町 真夏の夜の鼓動**
7月27日(土)／大池公園特設会場
☎矢吹町生涯学習課 0248-42-2869
- 只見町 会津ただみ水の郷まつり**
7月27日(土)～28日(日)／水の郷・只見川公園
☎只見町商工会 0241-82-2380
- 桑折町 諏訪神社例大祭**
7月27日(土)～28日(日)／諏訪神社
☎諏訪神社 024-582-2528

その他の行事はホームページ [福島県内の主な行事](#)



大迫力の公道サイクルロードレース

石川町と浅川町にまたがる起伏の激しい丘陵地帯を舞台に第12回JBCF石川サイクルロードレースが開催されます。世界の頂点を目指すトッププロが熱い闘いを繰り広げます。全国でも数少ない公道で開催するレースです。レースの迫力を体感してください。



石川町産業振興課商工観光係

☎0247(26)9113

7月14日(日)



ふるさと会津工人まつり

今年で27回目を迎える「ふるさと会津工人まつり」。全国から約150店が出店し、多種多様な工芸品が人々の交流の下、展示即売されます。震災以降、工人の皆さんから提供された工芸品のチャリティオークションが開かれており、収益金は東日本大震災の義捐金として県災害対策本部へと送られています。



三島町生活工芸館

☎0241(48)5502

6月8日(土)～9日(日)

福島空港 6月1日(土)～6月30日(日)
Fukushima Airport

※運航日、発着時刻は予告なしに変更される場合があります。

福島→札幌(新千歳)→福島	
10:25▶11:45	08:35▶09:55
18:20▶19:40	16:30▶17:50
福島→大阪(伊丹)→福島	
09:15▶10:25	07:40▶08:45
10:10▶11:20	08:35▶09:40
12:30▶13:40	10:55▶12:00
16:40▶18:00	14:50▶16:05
19:05▶20:15	17:30▶18:35



おかげさまで開港20周年!!

福島空港は、平成25年3月20日に開港20周年を迎えました。これからも、県民の皆様の空の玄関口として、就航先とのさまざまな交流のお手伝いをさせていただきます。皆様のご利用をお待ちしています。

相馬市
南相馬市

相馬野馬追

国の重要無形民俗文化財に指定されている相馬野馬追は、千年以上もの歴史を誇る伝統馬事文化です。

約五百騎の騎馬武者が先祖伝来の甲冑かっちゅうに身を固め、勇壮華麗かつ豪華絢爛けんらんに戦国絵巻を繰り広げます。



7月27日(土)
~29日(月)

相馬野馬追執行委員会事務局

☎0244(2)30064

二本松市

第44回
東和ロードレース大会

7月7日(日)



旧二本松市立下太田小学校をスタート・ゴールに東和ロードレース大会が開催されます。名物の地獄坂は心臓破りの難コースです。また、コース内のマロンシヤワーは、熱い走りをサポートし、8千株のあじさいが、力走するランナーを癒してくれます。沿道からの声援をお願いします。

東和ロードレース大会実行委員会東和公民館内

☎0243(6)2515

川内村

地域を超えた文化の交流
「第48回 天山祭り」

天山祭りとは、蛙の詩人「故・草野心平」が、生前、川内村を訪れた際に寝泊まりをした天山文庫にて、村内外の方同士の出会いと交流を図る祭りです。心平先生の詩の朗読や、郷土芸能などのアトラクションを行います。川内村の伝統や文化とのふれあいをお楽しみください。



7月13日(土)

川内村公民館

☎0240(3)33806

南会津町

会津田島祇園祭

7月22日(月)
~24日(水)



800余年の伝統を誇り、日本三大祇園祭の一つと言われる「会津田島祇園祭」が行われます。23日(火)早朝には、日本一の花嫁行列とも称される「七行器行列ななはかり」が行われます。4つのきらびやかな屋台が夜の街を駆ける「屋台運行」や、その屋台で上演される子供歌舞伎など、厳かに、勇壮に、さまざまな顔を見せる祇園祭をぜひお楽しみください。

南会津町観光物産協会

☎0241(6)30000

施設インフォメーション

福島県文化財センター白河館 まほろん 白河市白坂一里段 86 ☎ 0248(21)0700

指定文化財展「古墳時代の馬具 —いわき市中田横穴墓出土の馬具—」

県の重要文化財に指定されている「いわき市中田横穴墓出土の馬具」とその復元製作品や関連する県内の馬具を展示して、古墳時代の馬具を紹介します。

●開催期間：平成25年7月20日(土)～9月23日(祝)

●入館料：無料

●休館日：8月26日(月)、9月2日(月)、9月9日(月)、9月17日(火)

まほろん

検索

復元製作した馬具



環境水族館 アクアマリンふくしま

いわき市小名浜字辰巳町 50 ☎ 0246(73)2525

七夕まつり

ゴマファザラシやシーラカンスなどの手作り七夕飾りで彩られます。

●開催期間：6月15日(土)～7月7日(日)

●入館料：一般・大学生1,600円、高校生・小中学生800円、未就学児無料



●年中無休

アクアマリンふくしま

検索

福島県立美術館

福島市森合字西養山 1 ☎ 024(531)5511

特集展示「没後10年 橋本章展」

●開催期間：6月29日(土)～7月15日(祝)

●観覧料：一般・大学生260円/高校生以下無料 ※20名以上の団体は50円引

●休館日：7月1日(月)、2日(火)、8日(月)

福島県立美術館

検索



橋本章《自画像》1969年

福島県立博物館

会津若松市城東町 1-25 ☎ 0242(28)6000

福島県立博物館

検索

2013年NHK大河ドラマ特別展「八重の桜」

新島八重は、弘化2年(1845)に会津藩の砲術師範を務める山本家の子として生まれました。八重の生涯を会津時代から京都時代に至るまで、ゆかりの資料200点を展示して紹介します。

会場：福島県立博物館 企画展示室、部門展示室「歴史・美術」

主催：福島県立博物館、NHK福島放送局、NHKプラネット東北

協賛：日本写真印刷、ハウス食品、三井住友海上

協力：同志社大学

●開催期間：5月17日(金)～7月3日(水) ●観覧料：一般・大学生1,000円、高校生以下は無料 ※20名以上の団体は200円引

●休館日：6月3日(月)、6月10日(月)



「新島襄と八重」

(同志社大学同志社社史資料センター蔵)

ビッグパレットふくしま

郡山市南二丁目 ☎ 024(947)8010

郡山市南二丁目

ビッグパレットふくしま

検索

6月13日(土)～17日(月)	2013クボタ夏まつり
6月21日(金)～24日(月)	骨董&柳卸大市
6月29日(土)～30日(日)	福島トヨペット ハイエースフェア

福島県文化センター

福島市春日町 ☎ 024(534)9191

福島市春日町

福島県文化センター

検索

6月10日(月)	[辻井伸行]日本ツアー 2012/13《ドビュッシー&ショパン》*
6月21日(金)～30日(日)	平成25年度 第67回福島県総合美術展覧会
6月25日(火)	八神純子コンサートツアー 2013*
7月11日(木)	平成25年度「松竹大歌舞伎」公演*
7月28日(日)	第24回 竹内ひとみバレエ団・バレエスクール公演*
7月31日(水)	加山雄三ホールコンサート若大将*

コラッセふくしま

福島市三河南町 ☎ 024(525)4098

福島市三河南町

コラッセふくしま

検索

6月7日(金)～9日(日)	第46回 皐月花季展示会
6月12日(水)～16日(日)	「だいすきなふくしまのまちかど」写真コンテスト 2013
6月27日(木)～7月1日(月)	第6回 公園フォトコンテスト入賞作品展示会
7月7日(日)	ふれあい茶会

※有料のイベントです(他のイベントは入場無料)。

●予定につき内容が変更される場合があります。このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

広報ステーション

広報誌バックナンバーや番組の詳細などをご覧になれます▶

広報ステーション

検索

テレビ番組

●県の施策を分かりやすく紹介

キビタンGO!～ふくしまからはじめよう。～

[FTV] 毎週 21:54～22:00

新生ふくしま～ふくしまからはじめよう。～

[FCT] 毎週 16:55～17:00

●復興への取り組みをお伝えします

サタふく 「ふくしま調査隊」

[FTV] 毎週 11:30～12:55

ゴジてれ Chu! 「ふくしま情報スクエア」

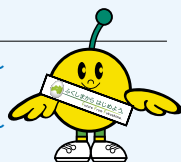
[FCT] 毎週 15:50～16:53

ふくしまスーパーJチャンネル 「ふくしまからはじめよう。」

[KFB] 毎月最終 17:36～17:54

はぴスタ 「行け! 行け! キビタン!」

[TUF] 毎月最終 9:55～10:50



●キビタンの天気予報

ゴジてれ Chu!

[FCT] 毎週 18 時台

●1週間の県政の動きを紹介

ウィークリー県政トピックス

[KFB] 毎週 17:25～17:30

ウィークリー県政ナビ

[TUF] 毎週 11:40～11:45

●観光地などのふくしまの魅力と今を紹介

ふくしまてくてく

[フジテレビ(関東ローカル)] 毎週 11:40～11:45

[FTV] 毎週 11:45～11:50

※一部、放送曜日が変わることもあります。

ラジオ番組

知事室からこんにちは

ふくしまからはじめよう。

ふるさとだより

[rfc] 毎月最終

12:30～12:45

ふくしまイブニングブレイク

【ふくしまFM】 毎週

17:30～17:35

新聞

県からの

お知らせ

【福島民報・福島民友】

原則毎月第2・第4土曜日の翌日



県からのお知らせ

募集 ふくしまっ子体験活動応援補助事業

子どもたちが心身ともにリラックスできる環境の中で、体験活動や交流活動を実施する団体に補助をします。

期間 夏 7月1日(月)～8月31日(土)
冬 12月1日(日)～1月31日(金)

対象 社会教育関係団体、公民館などが実施する活動 ※補助対象の子どもが5人以上の家族グループも対象。

条件 体験活動実施場所・宿泊は県内
内容 宿泊費として、1人当たり1泊5千円上限(7泊まで)。交通費・体験活動費として、1人当たり1回2千円上限。

申し込み方法 登録旅行者に20日前までに依頼
問 県庁社会教育課
☎024(522)3090

ふくしまっ子体験活動 [検索](#)

募集 復興ふくしまエコ大作戦! みんなでエコチャレンジ(家庭版)参加者

この夏、家庭で、節電・節水などに挑戦しませんか? 達成度に応じたポイントにより、抽選で県産品やその他のグッズが当たります。

対象 県内に居住地のある世帯

応募方法 県のHPより「家庭版エコチャレンジシート」をダウンロードして、必要事項を記載し、昨年と今年の7月～8月分の電気・水道使用量のお知らせ(写し)や、省エネ製品購入保証書(写し)を同封の上、「応募ください」。

応募期限 10月15日(火) 当日消印有効
☎960-80043

福島市中町8番2号 自治会館7階
地球温暖化防止活動推進センター

問 県庁環境共生課

☎024(521)7248

福島県みんなでエコチャレンジ [検索](#)

募集 第62回全国農業コンクール 全国大会 観覧者

全国農業コンクールは、全国から選ばれた優良な農業者や組織、女性グループなどが、取り組みや成果を発表するコンクールです。高い評価を得た農業技術や経営管理などの発表を、ぜひ会場でご覧ください。観覧は無料です。事前にお申込みください。

日時 7月18日(木) 午前10時～

場所 ユラックス熱海

申し込み先 名鉄観光サービス(株)福島支店

専用デスク ☎024(521)1341

問 県庁農業担い手課

☎024(521)7340

案内 個人住民税の納期

個人住民税(県民税と市町村民税)の納期は、次の2つの区分に応じて決められています。

①普通徴収(給与・公的年金以外の所得)

原則として6月、8月、10月、翌年1月の年4回に分けて、事前にお送りする納付書により金融機関などから納めていただきます。

②特別徴収(給与・公的年金の所得)

給与からは6月～翌年5月までの毎月12回、公的年金からは4月～翌年2月までのうちの6回(一部地域では未実施)、それぞれ差し引かれて納入されます。

なお、一部の市町村では、東日本大震災に伴い、納期限が延長されています。

問 市町村の税務担当または

県庁税務課

☎024(521)7069

催し 第67回福島県総合美術展覧会

「県展」の名前で親しまれている県総合美術展覧会が3年ぶりに6月に開催されます。一般公募の入選作品の他、本県出身芸術家の優れた作品が多数展示されます。入場は無料です。



日時 6月21日(金)～30日(日)

午前9時30分(初日は午前10時)～

午後5時(最終日は午後4時)

※終了30分前に入場締め切り

場所 県文化センター(福島市春日町)

部門 日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書

問 県庁文化振興課

☎024(521)7154

福島県展 [検索](#)

ふくしまの美味しいお米をPR

「2013 うつくしまライシーホワイト」

ふくしま米のPRと米消費拡大のために、県内外で活動するキャンペーンクルーを募集します。

対象 県内居住、在勤、在学のごはん好きな18歳以上(高校生を除く)40歳未満の男女。

応募方法 郵送、FAX またはメール

応募期限 6月30日(日) 当日消印有効

募集人数 **5名**

応・問 〒960-8670 (住所記載不要) 県庁農産物流通課 電子メール ryutsu.aff@pref.fukushima.lg.jp

☎024(521)7354 ファクス 024(521)7942

2013 ライシーホワイト [検索](#)

ふくしま米 プロモーション



ふくしま米の販売PR



復興の願いを込めて――

「えごまたっぱりドレッシング」が当たる!

問題

地域によっては「じゅうねん」とも呼ばれる、シソ科の植物(食べ物)の名称は? 食べると十年長生きできるとも言われています。

え○○○

○の中に文字を入れてください。(ヒントは8ページ)



県民の声ミニアンケート

あなたは、健康に配慮した食環境整備を推進するために、飲食店等で実施して欲しいと思う健康サービスは何ですか。(いくつでも)

- ① 献立のエネルギーや塩分等の栄養成分の表示
- ② ヘルシーメニューの提供
- ③ 禁煙又は分煙の実施
- ④ 栄養・健康情報の提供
- ⑤ その他(具体的に記入してください)

● 応募方法/ はがきまたはファクス、電子メールにクイズの答え、アンケートの答えと、本誌の中で興味を持った記事、ご意見・ご感想、県政に対する疑問・質問などをお書きの上、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してお送りください。正解者の中から抽選で30名様に、「えごまたっぱりドレッシング」を差し上げます。

● 締め切り/ 6月30日(日)当日消印有効
当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

電子メール yume@pref.fukushima.lg.jp

ファクス 024(521)7901

広報ステーション

検索



30名様に
プレゼント



えごまたっぱりドレッシング(210g) 2本

9608670

県庁
広報課
「ゆめクイズ」係

クイズの答え

え○○○

- ・県民の声ミニアンケートの回答(例)①
 - ・興味を持った記事
 - ・地元で誇りにしている宝
 - ・本誌へのご意見、ご感想
 - ・県政への疑問、質問など
- 住所 氏名 年齢
職業 電話番号

※アンケートの回答内容はクイズの当選には関係ありません。
※ご応募いただいた皆さんの個人の情報は、賞品発送に使用し、それ以外の目的には使用しません。
いただいたご意見などは、誌面に掲載する場合があります。

★6月号の正解は次号で発表! たくさんのご応募お待ちしております。

前回(4月号)の正解は「新会津伝統(美)食研究会」でした。(応募総数 1008 通うち正解 1002 通) 次回 (No.239) は 8月1日号です。